

製品名: TCP 1 アルファウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03224**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間、ハムスター
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.8mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 60 kDa; Observed MW: 60 kDa

抗原情報

遺伝子名	TCP1
別名	TCP1; CCT1; CCTA; T-complex protein 1 subunit alpha; TCP-1-alpha; CCT-alpha
遺伝子 ID	6950
SwissProt ID	P17987
免疫原	ヒト TCP1 アルファ/CCTA の合成ペプチド

背景

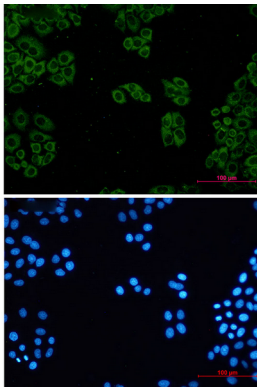
分子シャペロン。ATP加水分解によるタンパク質のフォールディングを補助する。BBS/CCT 複合体の一部として、繊毛形成に関与

し、繊毛への小胞輸送を制御する複合体である BBSome の組み立てに関与する可能性がある。in vitro 試験では、アクチンとチューブリンのフォールディングに関与することが知られている。

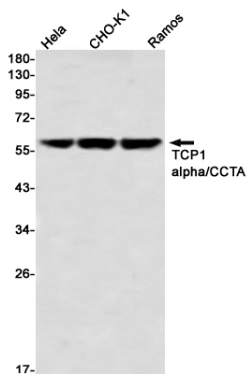
研究分野

シグナル伝達

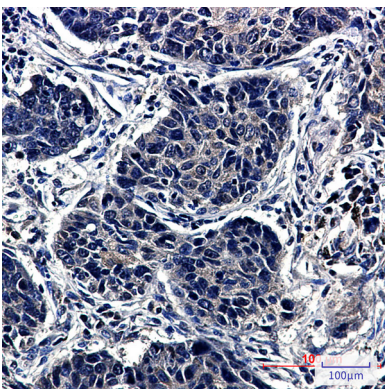
画像データ



TCP1 アルファ抗体と DAPI (青) を使用した、Hela 内の TCP1 アルファ (緑) の免疫細胞化学分析。



TCP1 アルファ/CCTA 抗体を使用した、Hela、CHO-K1、Ramos 溶解物中の TCP1 アルファ/CCTA のウェスタン ブロット分析。



TCP1 アルファ/CCTA 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。